

7月5日(木) 国保予算要求集会

各分会7人参加、分会旗を忘れずに!



第525号 2018年6月号
組織現勢 2815人
東京土建一般労働組合
府中国立支部教宣部
発行者 きたたま編集委員会
事務所 府中市晴見町 2-15-5
電話 042-363-6554(代)
FAX 042-363-6847

130人の新しい仲間を迎える

春の仲間づくり月間 奮闘しました



事業所分会
16人



みんなで打上げ



人見分会
12人



国立分会
3人

組員・家族の皆様、春の仲間づくり月間、本当にお疲れ様でした。春一番から数えますと、5カ月間の長きにわたるご奮闘、ありがとうございます。新年度より組織部長を任命され、正直「大丈夫か?」と半ば不安なところもありました。しかし、この春は、多くの分会が節目標を意識し、着実にクリアしたことが、今回の結果につながったと思います。また以前より追いかけていた1つの事業所からの30人を超えた。未達成分会があっても他でカバーすることができ、まさに助け合いの精神での春をみんなで乗り越えることが出来たと言えます。しかも、好調だった昨年の秋の拡大数を越えました(昨年126人)。厳しかったけれども130人の額を築くことが出来たのです。是非みなさん、活動してきた結果に絶対の自信を持ってください。そして、秋に向けての準備を、今からスタートさせましょう。



感謝々々…
支部組織部長
松本 勇一



鶴代分会
14人



中河原分会
12人



北美分会
10人



いちよう分会
11人



日吉分会
9人

道具箱

職人にとっての平和学
▼先日、目黒支部から府中国立支部にきました。目黒支部では役員を務めていますが、医師のアドバイザーで住まいのある府中で活動することになりました。その中で心機一転、自分へのごほうびとして昨年末、マレーシアに行ってきました
▼平和と共存する世界を確かめたく、アジアの建築業に従事する若者の故郷を訪ね、フェアトレードと人道支援NPOパルシクの学習ツアーに参加し、日本の技術と資金が産業の発展に貢献したと学びました。また、様々な方と交流し、日本では味わえない異文化交流を体験しました▼ムスリムの村にホームステイし、建設労働者の多いインド系コミュニティの生活改善運動を見てきました。また心の準備無いまま、ロヒンギヤ難民の子ども支援のプライベート学校にカンパを持って訪ねました。子どもたちはもう「ミャンマーには戻りたくない」と話し、何を見ても想像し胸が詰まりました
▼改めて、私たちの税金は兵器より人道支援に使って欲しい、戦争が無ければ私たちの技術は貧しい国の発展に役立つと確信しました
▼沖縄から更にアジアへ目を向ける余裕持ちましょうよ。ハラハラドキドキのツアー、また行きたい。(いちよう分会・内装・杉本恵二)

学習会や交流会を仲間づくり活かそう

5/26 若手次世代交流会

後継者世代を中心に行われた若手次世代交流会は、新参加者や今年から分会役員を担った若手役員が参加するなど、14人の参加者が集まりました。

今回の若手交流会では、初参加者同士が話の中で、同じ地域の出身者だということばかり、話題に花を咲かせ、今の支部や分会ではこんなことをやっているんだ、という正直な意見を聞き取りました。

おなか一杯になり、お酒が入った状況で二次会がスタート。個人個人の組合に対する思いや、現在こんなことで困っているんだ、自分の分会ではこういう状況だけど、他の分会ではどうなんだ、という正直な意見を聞き取りました。

お互いの交換し、さらに一歩進んだ交流をすることができました。

会が終わるころには参加者みんなが昔からの友人のように仲良くなっています。今後交流を深めていこう、という結論で家路につきました。



5/20 分会・群役員学習会

5月20日(日)、府中国立支部の各分会にて、分会・群役員学習会が行われました。

支部四役や常任執行委員が4月22日(日)の執行委員学習会にて学んだことを踏まえて、分会役員や群長に東京土建の組織について、納入明細の書き方、共済の申請の仕方などを伝えました。

国立分会では新しい方が参加され、もっと早くに土建の制度を学習したかった、という感想がありました。このような機会を定期的に開催し、共済制度を改めて聞くことがないかもいいかもしれません。この学習したことを各群や仲間へついでに運動に活かしていきたいでしょう。



お昼休憩のお弁当に舌鼓を打つ国立分会のみなさん

お昼休憩のお弁当に舌鼓を打つ国立分会のみなさん

6/2 青年部 春の新人歓迎会



6月2日(日)、中河原駅すぐそばのヤキトリヤにて、青年部の春の新人歓迎会が行われました。参加者は15人、うち新参加者は2人でした。

青年部員によると、このお店はある先輩組合員さんが紹介してくれたお店で、地元では有名なお店だそうです。店長曰く「東京土建の組合員さんは結構な頻度でいらっしゃる」とのことです。土建御用達のお店と言っても過言ではないでしょう。



参加者は、この春から北見分会の事業主の元で働く方や、青年部の集まりには数年前に参加し、今は事業主として働き、今回は従業員を連れてきました。と、仰ってくれた方など、幅広い層の方が参加されました。それほど広い店内ではありませんが、おかげで青年部員は肩を寄せ合いながら、今までの土建のことやこれからの土建のこと、はたまた仕事の横のつながりを作るなど、様々なことが話し合われました。

青年部では、このようなイベントから地道に活動の輪を拡げ、今年は本部青年部60周年。支部からブロック・本部を盛り上げていきます。

6/3 第41回 住宅デー

地域の皆様に日頃の感謝と職人の技能を披露

6月3日(日)、府中国立支部の5分会(人見・鶴代・日吉・北美・中河原分会)にて住宅デーが行われ、各分会、特徴のある住宅デーが開催されました。



北見分会では若手を中心に上棟式を行いました



名物「奥野カレー」が甘口・辛口の2つを提供

▼人見分会
人見分会は毎年恒例となっているあんまつりと共催で住宅デーを行っており、今年も紅葉丘第二地域公園にて開催されました。会場には、メーデーにて優秀賞を受賞したデコが飾られました。

▼鶴代分会
ここ数年、小屋さんを中心に独自の減災・防災企画を行う鶴代分会。今年はベ

▼日吉分会
今年は会場を変更し、南町公会堂前にて開催された日吉分会の住宅デー。今年も絶品の「奥野カレー」は健在。辛口・甘口の2つのカレーは、秘伝のレシピでまる1日煮込んだ絶品。

▼北美分会
上棟式・青年部の大判焼きを行う北美分会住宅デー。今年は上棟式を2回行ったりと、分会後継者世代がフランクフルトを販売したりするなど、伝統と新要素がミックスされた住宅デーでした。

▼中河原分会
住吉文化センターにて行なった中河原分会。いち早く木工作業教室が終わり、モザイクタイルも大好評でした。

安全標語コンクール

最優秀賞		
足元は 整理整頓 事故の基 日吉分会 伊藤清造さん		
優秀賞	優秀賞	優秀賞
大丈夫 そうではないよ 急がば回れ いちよう分会 細川正見さん	いつも声かけ チームワークで ゼロ災害 いちよう分会 村井孝博さん	気配り目配り心のゆとり 安全作業は みんなの力 事業所分会 原 勝信さん

女性健診のお知らせ
 【日時】2018年7月1日(日) 9:00~11:30
 【会場】支部会館
 車での来所はご遠慮下さい
 ※必ず土建国保の保険証をお持ち下さい。

本部青年部 BBQ 交流会
 7月22日(日) 小金井公園
 詳しくは6月28日(木)の青年部会にて